

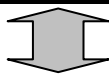
評価施策名	2 明日を担い、内外で活躍するひとを育てる	施策CD	12	施策主管課	学校教育課	課長名	西田 均
政策名	第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る			施策関係課	教育総務課 社会教育課		

【施策の概要】

1 南丹市が考える理想(目的)

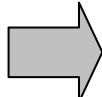
○非常災害に備え、耐震強化を図るとともに、良好な教育環境の整備を図ること。
 ○きめ細やかな指導で、基礎・基本や自ら学び自ら考える力を身につけることにより「確かな学力」の定着を図ること。
 ○これからの変化の激しい社会において、他人と協調しつつ、自立的に社会生活を送っていくために必要となる「生きる力」(人間としての実践的な力)の育成を図ること。

目標項目(成果)	単位	H20		H21	H24
		目標値	実績値	目標値	目標値
改修済の幼稚園、小・中学校施設数	施設	1園、9校	1園、9校	2園、11校	2園、21校
学力水準度		概ね良好	良好	概ね良好	良好



1 南丹市の現状(課題)

○非常災害に備え、耐震強化を図るとともに、良好な教育環境の整備を図る必要がある。
 ○少子化の中で複式学級を有する学校が増え、今後もなお増加する見込みである。小規模校では行き届いた指導がしやすという利点のある一方で、学校の小規模化が極端に進むと、集団生活のルール習得やグループ活動が限定的になるなどの影響がある。
 ○学校以外での勉強をする時間が少ない。読解力が低下している。そのため、授業改善や小・中連携を進め、指導力や授業力を向上させることにより「確かな学力」の育成を図ることが課題である。
 ○核家族化の進行や社会状況の変化を背景に様々な生活体験の機会が減少し、自発性・行動力を育む機会が減少している中で自ら学び考え行動できる「生きる力」の育成が重要な課題となっている。



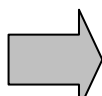
2 対策をしなければどうなるのか

○南海地震や東南海地震、西山断層による地震など巨大地震が発生した際には、学校施設が崩壊する可能性もあり、安心して学習できる場が確保できない。
 ○将来の南丹市を背負って立つ小・中学生の学力・意欲の低下を招く。
 ○小・中学生に生きる力の育成が果たされなければ、社会に対する適応力がつかない。



3 それは何故おきたのか

○市内小・中学校の建物の中には、築40年以上経過したものや旧耐震基準により建設されたものがある。
 ○子どもたちの活字離れが進み、国語力・考える力を育む機会が減少している。
 ○小・中連携が不十分であった。
 ○PDCAサイクルの確認(評価)ができていなかった。
 ○家庭学習の習慣が定着していない。



4 それらを解決するために何をやるのか

- 子どもたちの発達にとって最適な教育環境を整備する。
 - 学校施設等の改築や改修
 - 学校規模の適正化と適正配置に関する検討
 - 教育における情報通信基盤の整備と教職員の技能向上
 - 遠距離通学を行う児童や生徒を持つ家庭への支援
 - 児童生徒を守る安全対策の充実
- 教育内容を充実させる。
 - 授業改善や指導方法の工夫改善 ・国際理解教育の推進
 - 読書活動の推進
 - 障がいのある児童等に対応できる教育体制の整備
 - 山村留学の実施 ・心の教育の推
 - 保育所、幼稚園、小学校、中学校間の連携・接続
- その他
 - 学校評価・キャリア教育の充実
 - PTA等と連携した家庭教育学級の充実

【施策コスト】(評価対象事業の合計)

決算額(計画額)	単位	H19決算	H20決算	H21予算	H22計画
職員給与費、共済費等	千円	407,849	351,165	518,671	809,525
財源内訳	千円	36,280	38,662	41,364	0
使用料・手数料	千円	4,323	6,845	6,974	6,874
国・府支出金	千円	5,819	13,449	107,100	220,859
地方債	千円	0	3,300	62,000	234,000
一般財源	千円	397,707	327,571	342,597	347,792
職員従事人数	人・年	-	9.21	-	-
人件費	千円	-	48,184	-	-
事業費総額	千円	-	360,687	-	-

【構成する事業】

会計CD	事業CD	事業名(細事業名)	担当課	決算額(千円)
110201	3000	小学校管理費	教育総務課	30,170
110301	3000	中学校管理費	教育総務課	9,124
110201	4010	小学校施設管理運営費	学校教育課	71,932
110202	2010	小学校教育振興事業	学校教育課	14,408
110301	4010	中学校施設管理運営費	学校教育課	24,025
110202	1000	教育振興事業	学校教育課	30,215
110302	1000	教育振興事業	学校教育課	24,872
110302	2010	中学校教育振興事業	学校教育課	7,642
110201	5000	児童教職員健康管理事業	学校教育課	24,495
110301	5000	生徒教職員健康管理事業	学校教育課	8,161
110202	4010	小学校通級指導教室事業	学校教育課	1,321
110302	5000	中学校通級指導教室事業	学校教育課	270
110102	17000	教育研究委託事業	学校教育課	5,539
110401	3000	幼稚園管理費	教育総務課	4,303
110102	9000	通学対策事業	学校教育課	11,238
110201	6000	小学校改修事業	教育総務課	10,603
110301	6000	中学校改修事業	教育総務課	7,707
110401	10000	幼稚園改修事業	教育総務課	1,638
110102	7000	学力充実、少人数指導事業	学校教育課	27,695
110102	14000	小・中学校英会話事業	学校教育課	11,500
110102	13000	外国青年招致事業	学校教育課	761
110401	8000	幼児教育推進事業	学校教育課	150
110102	18000	読書指導員設置事業	学校教育課	6,677
110102	22000	京の子ども夢・未来体験事業	学校教育課	841
110102	23000	青少年バス運行事業	社会教育課	1,232
110102	25000	小中連携教育研究事業	学校教育課	216
110102	26000	学校評価実践研究事業	学校教育課	942
110102	24000	小学校英語活動等国際理解活動推進事業	学校教育課	752
110102	19000	教職員研修事業	学校教育課	88
110102	15000	山村留学事業	学校教育課	12,648

【総合評価】

①目標の達成状況
 ○教育環境整備について、耐震化にかかる整備は計画的に進めているが、各施設の修繕面では十分改善できたとはいえない。
 ○学力向上に向けての対応については、未来を担う人材育成という観点から、「生きる力」と「確かな学力」の育成に事業対応している。小中連携教育研究事業では、小・中学校の学びの連続性を研究課題とし、授業改善につながる成果がみられた。また、授業改善や指導方法の工夫など自己評価のあり方に対し学校評価実践研究事業において南丹市版の学校評価システムを構築し、次年度で実行できる体制ができた。小学校英語活動については指導方法を確立し南丹市全体に取り組みを進めることを目標にして拠点校で実践しながらレスンプランを作成することができた。

②目標値や施策の考え方の見直し
 ○教育環境の整備について、施設整備では、耐震化事業は計画に基づき実施されているが、適正規模など十分検討しながら遂行されることが望ましい。また、管理面では維持管理にかかる経費負担が大きい、必要な経費の削減は限界にきており、学校規模の適正化と適正配置に向けての見直しは今後の課題といえる。
 ○学力向上などでは学力テストの結果だけでは計り知れないところもあり、数値目標で表しにくい、「確かな学力」を培い「生きる力」を育成するため、学力向上システムや学習サイクルの到達点を明確にし、児童生徒個々の学習意欲を高め、家庭との連携や支援を得ながら家庭学習の習慣化の充実も図りながら事業推進することが大切である。

【改善の方向性】

①今後の方向性
 ○児童数の減少による学校の適正規模について、教育効果の観点から学習集団や生活集団として学級を見たとき一定規模の集団であることが望ましい。
 ○新学習指導要領により、授業時数の増加や授業改善、指導方法の工夫改善などが必要となり、各学校は自己評価をとりいれながら教育目標の達成を目指し、教育水準の維持と教育の機会均等を果たさなければならない。このことは学校と行政が一体となって取り組むもので、行政は条件整備を中心に学校支援を、学校は校長中心の学校経営を充実・改善することにある。

②各事業の対応
 ○耐震補強工事の計画的な実施。
 ○通学対策にかかる事業は遠距離通学の保護者負担軽減と通学路の安心安全の確保からも必要不可欠であり、引き続き対応が必要
 ○学力充実、少人数指導事業や教育研究委託、読書指導員配置事業などは学力向上・充実のための体制整備として必須であり、今後もより充実した対応が望まれる。・教育振興における学校備品については、教育効果の改善向上のため不可欠なもので、計画的で継続的な対応が望まれる。
 ○山村留学事業は知井小学校の教育面より、どちらかといえば地域振興事業として、地域の活性化に寄与している。

※評価の結果と経過
